

学校教育目標

「大府市教育振興基本計画」の基本理念【心身ともに健康で知恵を愛をもつ子の育成】とめざす子どもの姿を受け、心身ともに健康で思いやりや夢、希望をもって学校生活ができる生徒の育成を図り、「知・徳・体」の調和のとれた人間形成をめざす。

校訓 不屈の心

<めざす学校像> 「三方よし」の西中をめざす

生徒よし

【生徒が通いたくなるような西中】

教職員よし

【教職員が勤めたいくなるような西中】

保護者よし

【保護者が通わせたいくなるような西中】

教職員の組織力をもって、全ての教育活動を通して学校教育目標の具現化を図る。

保護者や地域との連携を強め、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりを進める。

教職員一人一人が、教育者としての使命と責任をもち、研修を通して指導力の向上を図る。

常に教育活動の点検・評価を行い、学校運営・教育環境の改善を図る。

<めざす生徒像>

挑戦(Challenge)

困難なことにも挑戦し、学び続ける生徒

たくましさ(Strength)

心身ともに健康で、たくましく生き抜く生徒

思いやり(Consideration)

他者への思いやりの心をもつ生徒

重点努力目標

生徒

○落ち着いた授業態度の中で、積極的に学習に取り組む
・学習規律（西中スタンダード）の遵守
・確実な家庭学習の習慣

○あたり前のことがあたり前にできる
・時と場に応じたあいさつや言葉遣い
・履き物の整頓

○思いやりの心をもって、他者と協力し合う
・三大大行事等を通した自主的・自治的活動の推進と高め合う集団

教師

○生徒指導、保健指導の機能強化
・いじめ・不登校や問題行動等への迅速かつ組織的な対応
・率先垂範

○確かな学力の育成
・学習規律（西中スタンダード）の徹底
・ICT機器の効果的な活用
・授業力の向上
（「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善）

○心の教育の推進
・道徳科授業の推進

○多忙化の解消
・行事や会議等の見直し・精選元
・働き方についての意識改革

○連携教育の推進
・小中高の連携 ・家庭・地域との連携（きらきら教育）
・地域活動の参加